

## 平成19年の脳神経外科

脳神経外科医長 徳光 直樹

## 診療状況

平成12年10月以降診療スタッフに変化はなく、佐古院長・相澤診療部長のもと白井と徳光の計4名で行っておりますが、平成19年10月からは2年目研修医の榎谷将偉先生が平成20年3月までの6ヶ月間脳外科診療に参加してくれ、診療チームの若返りとモチベーションの向上に貢献してくれております。

外来診療も平成15年以降大きな変化はなく、月曜～金曜の午前中を2診制で行っており、月・水・金曜午後には脳ドックを開催しております。

入院病棟は、4月の編成によって3階東に定床27から35床に増床されましたが、平成19年の入院患者総数は445名でした。平成18年の総入院数が

477名であったので、増床されたにもかかわらず入院数が減少しておりますが、数年単位で観てみると、平成11年以降450名前後～多い年で500名強であり、年間入院患者数にはここ数年で大きな変化ありません。入院患者の内訳は、急性期脳卒中症例が267名と60.0%を占めており、前年の59.1%とほぼ同等でした。また脳腫瘍症例も12例(2.7%)で前年と同数です。脳血管障害・脳腫瘍症例の分布もここ数年ほとんど変化ありません。いっぽう頭部外傷の症例は55例(12.4%)であり、平成18年が83例(17.4%)であったのと比べると減少しており、総入院患者数の減少に関与したものと思われる。

手術総数は132件で、前年比14件減でした。おもな手術の内訳は以下の通りです。

総数 132件 (定期手術：57件、臨時手術：75件)			
脳動脈瘤	30件	脳腫瘍摘出術	11件
開頭・clipping	25件	微小神経血管減圧術	1例
coil塞栓	5件	頭蓋内血腫除去術	15件
脳動静脈奇形摘出	0件	慢性硬膜下血腫穿頭術	29件
		水頭症手術	9件
血行再建術	14件	頭蓋形成術	8件
EC-ICバイパス	0件	減圧開頭術	3例
CEA	6件	脳室ドレナージ術	6例
PTA(PTR)	4件	頸椎前方固定術	1例
CAS	4件	その他	5例